

# 2020年度事業報告

2021年 3月31日  
公益財団法人 日本セーリング連盟







**JSAP医事科学 委員会 委員長：山川雅之 副：栗原雅勝**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>Visionとの関係</b> <b>事業1）アジアへの展開の推進</b>			
1）イベント後援に対するSNSとしての参加			コロナ禍の為活動自粛
2）アジアへの展開の推進			コロナ禍の為活動自粛
<b>事業2）スポーツフォーラムの開催</b>			
アジア選手権の開催	全日本470選手権大会	江の島	委員会からの支援者12名
事業3）USAF主催の安全で健康な成功	WVO 2021江の島大会準備委員会	江の島	11月4日、25日、12月4日、10日 2021年2月25日 出席
<b>0）継続に取り組む取組事項</b>			
安全資金・公認コーチ講習会に講師の派遣			コロナ禍の為活動自粛
陸上の健康増進 相模原市の市民向け			大会中の休養中や帰国に対するアドバイスや健康講座への参加、後援
<b>事業例 海外派遣選手に対する対応</b>			
LINE、メールによる連絡体制			オンラインでの強化委員会、選手サポートチームとグループで形成、コロナ対策相談、物件、国内内務1件
LINE、メールによる連絡体制			1）各委員会の連携 2）USAF委員会との連携（健康指導）3）組織の発展と向上

**JSAP団体委員会 委員長：黒川 重男 副：長塚 明司**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>Visionとの関係</b> <b>事業1）団体関係構築</b>			
岐阜県団体の役員会議	岐阜県岐阜市川口バーバー		新型コロナウイルス感染拡大により開催中止となったため、実施しなかった
山口県団体の役員会議	津市津市口バーバー		〃
<b>事業2）団体関係構築取組</b>			
岐阜県団体の選手権開催	2021年1月16日	岐阜県	新型コロナウイルス感染拡大により延期となり、2021年1月開催予定
山口県団体の選手権開催	2021年1月16日	山口県	新型コロナウイルス感染拡大により延期となり、2021年1月開催予定
<b>事業3）団体関係構築取組</b>			
黒毛、黒毛身取組開催			新型コロナウイルス感染拡大により開催中止となったため、実施しなかった
団体選手権大会			新型コロナウイルス感染拡大により開催中止となったため、実施しなかった
2020年度当初から新型コロナウイルス感染症が感染拡大し、緊急事態宣言が発出されるなどしたため、鹿児島県及び三國府ハーバー大会が開催中止となったほか、宮崎県の中央競技団体の正副議長も延期となるなど、団体に関する委員会活動は大幅に制約を受ける事となった。また、団体委員会、団体関係会は、リモート会議を活用することにより開催することができ、新型コロナウイルス対策等について議論を行うことができた。2021年度の団体関係に向けた成果があった。			

**JSAPオリンピック強化委員会 委員長：菅野 浩 副：前田 昇**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）東京大会代表選考</b>			
主権代表合同練習会	7-8月	江の島	7/22-8/6 暑熱対策、潮流調査、ルール改正点確認、練習供給等、主権代表選考見据えの準備を、選手、スタッフ双方が協議、やむを得ず課題を抽出
東京代表選手各種練習会	8-9月	江の島、伊豆等	クラス毎の練習会/合宿を連日、暑熱対策を実施、海外遠征も、海外開催コース実行可能/アジア大会/アジア選手権大会/ワールドカップ大会/ワールド選手権大会など
470選手権手帳/RSX選手権手帳	3月	ポルトガル（ビモワラ）	調田・外巻：11位、宮澤：23位、前田：19位、伊藤：12位
【2021および次世代選手育成/強化】			
470選手権	8-4日	和歌山、江の島	2021年4月の新開催/470の練習会を予定実施、経験への補償やフェイルセリングの軽減向上のスキルを向上
ファン代表候補選手練習会	10、12、1、2月	和歌山	海外遠征不可の中、国内で代表候補選手を集めた強化会を実施
トリアス選手	12月	和歌山	ボートスピードチェック、フェジカルチェック、ルネサスクリニックなどレースでの必要全般を確認し、課題を抽出
NE、B30育成プログラム	1、3月	鹿屋、和歌山	新設の同育育成選手育成のためのトリアス、セゾナルフェイルセリングの成熟度向上も、アジア大会等の若い方々の技術性および選手層の向上を促進し、選手育成を中心に男子10名/女子6名を応募、うち男子4名/女子2名を合格とした。（うち女子1名はその後辞退）
2021年より新しく開始した、次世代選手の継続育成プログラム、レースに必要な、すべてのパフォーマンスの基礎をステップ習得（2月は緊急事態宣言により中止）			

**JSAPフェデレーション委員会 委員長：中村公俊 副：青山雄弘**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）アジア選手権大会</b>			
第1回 岡山県アカデミー	8月1日～2日	神奈川三浦郡葉山町	コロナ禍での一回目の開催となり、感染予防対策に専念し、講師、受講者、関係者の安全を第一に務めた。今回の対象は中2から高3までの二人乗りで行われ、シーラップを過した技術向上が図られ、とても有意義な事業となった。
第2回 岡山県アカデミー	9月28日～29日	愛媛県松山市	コロナ禍での二度目の開催となり、本事業に合わせた関係がすべて中止となり、本年度の継続的な開催がもたらされる中、沈静化のタイミングを計りつつ開催に備わった。開催にあたっては、現地スタッフの皆様に安全上の万全の体制を整えていた。
第3回 福岡県アカデミー	10月3日～4日	福岡県福岡市	初めて開催となった福岡県アカデミーは、同県アカデミーでの一回りのアカデミー（福岡県アカデミー）と合同で行われ、チーム同士の交流も行うことができた。
第4回 岡山県アカデミー	10月3日～4日	神奈川三浦郡葉山町	今年に2回目となる岡山県開催では、小3から中1までが対象となり、講師による選手を題材に行われた講義に受講者は目を奪われていたことがとても印象的であった。また、正に印象的、生産性を高めた。シーラップに慣れたい内容であった。
第5回 岡山県アカデミー	11月7日～8日	神奈川三浦郡葉山町	神話は気候の上場も悪れているが、特に気候に恵まれているため、特別な会場を設ける必要がなく、屋外にシートを敷きつければ済むことも印象的であった。また、印象的、生産性を高めた。シーラップに慣れたい内容であった。
第6回 岡山県アカデミー	11月22日～23日	愛媛県新居町	第2回岡山アカデミーに参加された新設アカデミーの指導者が事業内容に賛同し、実施の運びとなった。講師には、初参加となる男子五輪選手470歳代表の山本一平さんを迎えアジア選手権大会となった。
第7回 岡山県アカデミー	11月28日～29日	神奈川三浦郡葉山町	今年3回目となる岡山県開催では、海上で言葉は一切話さないシーラップ、アジア選手権大会の完成を目的とした、現地コーチ、父兄も積極的であった。講習内容、手段もとても多岐にわたっており、今後スタンダードな形態になることと期待する。
第8回 岡山県アカデミー	1月5日～6日	山口県光市	現地の指導者の皆様に積極的に参加され、スピードのコーチングで最大の成果を得られる状況となった。地元の選手はコロナの影響で一切の海外遠征に参加することができなかったため、なおさら有意義な講習となった。
第9回 岡山県アカデミー	3月13日～14日	大分県別府市	今期もとてもいい岡山県開催を迎えてのアカデミーとなり、参加したアカデミーも親近感を持って積極的に参加していたことができた。
第10回 岡山県アカデミー	3月13日～14日	宮崎県宮崎市	マネージャーの同行ができなかったが、現地担当者が期間を通して事務処理等に全面的な協力をいただき、講師もストレスなく事業を終了することができた。

**オリンピック準備委員会 委員長：河野 博文 副：栗原 寿三**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）ワールドカップ</b>			
ワールドカップ選手権大会並びにオリンピックの成功	2020年6月中旬 2020年7月25日～8月3日	江ノ島 オリンピック会場	新型コロナウイルスの世界的流行によるオリンピックの1年延期に伴いワールドカップの中止を決定。2021年6月にそれに代わるワールドカップの開催を決定し、引き続きその開催に努めている。コロナの感染がまだ収まらず、海外からの選手団員の受け入れ、感染対策など組織委員会、スポーツ関係団体等と情報交換をしながら機軸を進めている。
<b>事業2）普及や強化を行う所属団体支援</b>			
他の委員会への支援	通年		日ハルセーラーズの船体である選手への船体と乗組員を目的として下記関係委員会からの支援に基づき支援を実施し、オリンピック強化・レースマネージメント・広報の各委員会、この内レースマネージメント委員会はコロナ禍でも十分な活動ができず延期したが予定通り終了した。
<b>事業3）もっと視野を広げる</b>			
広報動画の配信	2020年9月～2021年3月末	全国	スポーツの普及のために「継続的な集客のための広報事業」の補助金に応募し、プロモーション用シーラップ競技動画を制作し、9月よりYouTube、Facebook、Instagram、Twitterで配信、予想を大幅に上回るインプレッションを獲得している。新たな動画として今後も注目し、配信を継続して行く。
<b>事業4）もっと強くなる</b>			
日ハルセーラーズ強化委員会	—	—	各大会の中止により今年度は延期

**JSAPワールドポーター強化委員会 委員長：金子嗣代 副：久保 尚**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）アジア選手権大会</b>			
1）アジア選手権大会	通年	全国	コロナ禍での一回目の開催となり、感染予防対策に専念し、講師、受講者、関係者の安全を第一に務めた。今回の対象は中2から高3までの二人乗りで行われ、シーラップを過した技術向上が図られ、とても有意義な事業となった。
<b>事業2）普及や強化を行う所属団体支援</b>			
他の委員会への支援	通年	全国	日ハルセーラーズの船体である選手への船体と乗組員を目的として下記関係委員会からの支援に基づき支援を実施し、オリンピック強化・レースマネージメント・広報の各委員会、この内レースマネージメント委員会はコロナ禍でも十分な活動ができず延期したが予定通り終了した。
<b>事業3）もっと視野を広げる</b>			
広報動画の配信	2020年9月～2021年3月末	全国	スポーツの普及のために「継続的な集客のための広報事業」の補助金に応募し、プロモーション用シーラップ競技動画を制作し、9月よりYouTube、Facebook、Instagram、Twitterで配信、予想を大幅に上回るインプレッションを獲得している。新たな動画として今後も注目し、配信を継続して行く。
<b>事業4）もっと強くなる</b>			
日ハルセーラーズ強化委員会	—	—	各大会の中止により今年度は延期

**JSAP 外務責任委員会 委員長：黒川 重男 副：長塚 明司**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）外務推進グループの活動</b>			
1）外務推進グループの活動	2020年9月26日 2020年1月27日	宮城県仙台市青葉区（遠征先） WEB	全国の外務推進グループ、外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。また、外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
2）外務推進委員会の開催	2020年9月29日、6月26日、9月4日、12月4日、2021年1月14日、2月26日	WEB	外務推進グループの本年度活動方針にそって、課題の協議調整やワーキンググループの活動を通じ、外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
3）外務専門委員会合同会議の支援			外務専門委員会合同会議の開催を支援し、関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
2）外務推進グループの活動	通年		外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
3）外務に関する情報の発信	通年		外務推進グループの活動や関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
4）東京オリンピック2020応援事業の企画実施	通年		東京オリンピック2020応援事業の企画実施を行い、関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。
5）オリンピック・世界選手権への対応	通年		オリンピック・世界選手権への対応を行い、関係者の情報交換を行い、意見交換を行った。また、JSAPが抱える課題や問題点についての認識を共有し、今後の活動の方向性について協議を行った。

**JSAP IRC委員会 委員長：川合彩帆 副：上坂和功**

事業内容	時期	場所	成果の概要（評価、反省、次年度への展開や取組事項を含む）
<b>事業1）IRC 証書発行</b>			
事業1）IRC 証書発行	通年		国内47都道府県で開催されるIRCの証書発行を実施し、各地で行われるIRCの証書発行に公平・公正に証書の発行を行い、参加者が集めるような環境をつくる。今年度はコロナの影響により証書が不足し、2020年証書発行数は、209冊、253枚（1月～12月）となった。イギリスがエニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業2）計測セミナー	1月	Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業3）外務合同会議	2月	遠征先・Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業4）国際会議への参加	10月	Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業5）JISRA 海外代表の派遣	通年	Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業6）IRC 普及活動	通年		エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業7）IRC委員会 開催	通年	Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業8）IRC委員会 準備	12月	Web	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業9）計測機材の管理維持	通年	東海・関東	エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。
事業10）IRCオーナー協会との協力	通年		エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。エニックスグループの証書発行が滞り、3月末で既に発行が4冊もある。

